

❖ プロローグ

第一章、二章に引き続き、第三章を手にとっていただいております。

また、ここまで主人公、未来の成長を見守っていただき、ありがとうございます。

いかり歯科クリニックに就職した新卒衛生士の明石未来（あかしみらい）は、最初は遊ぶため、お金のために仕事をしていました。しかし、チーフの望月から、仕事のやり方を教えられる前に仕事の意味、仕事に対する心構えを教えられます。未来は戸惑いながらも望月の言葉を受け入れ、自分の考えと行動を改め始めます。考えと行動を変えていくことによって、次第に仕事もできるようになっていきました。しかし、同期で入った新卒衛生士の浦 愛里（うらあいら）は未来よりもずっと歯科衛生士の才能があつて仕事ができるにもかかわらず、望月の言葉に耳をかさず、仕事をやろうとしない状態でした。

少しずつ仕事もできてきて仕事へのやりがいも感じ始めていた未来は、自分ばかり頑張っているという気持ちになってしまいました。チーフの望月の言葉で被害者意識から脱出するこ

とができました。未来は仕事に対する意識が高まっていくにつれて、付き合っていた彼氏との間にギャップを感じるようになり、別れを決意します。また、同期で入った浦が、できちゃった結婚をして医院を辞めることになります。

その後、未来とチーフの望月が医院を引つ張り、クリニックも順調にいつていきましたが、望月が夫の仕事の都合で引つ越し、退職。未来は二十五歳でチーフをすることになりました。しかし、それまで一緒にやってきた受付、助手のスタッフも妊娠し、未来以外のスタッフが全員いなくなるという緊急事態にチーフになって早々、未来は直面します。

これまで未来を支えてくれていた望月がいなくなり、初めてのチーフの仕事に未来は戸惑い、新しく入ったスタッフは辞めていき、未来はチーフとしての自信を失いかけてしまいます。しかし、望月の手紙によって、自分がなにをすべきかが明確になり、それまで問題が起こってから対処していたことの多くを、事前に解決できるようになり、医院は次第にまとまっていきました。未来も近くにオープンした美容院の店長の成田大志（なりたたいし）と出会い、ともに惹かれていき、二人は付き合い始めることになりました。

そんな幸せもつかの間、できちゃった結婚をして辞めたはずの浦が離婚して医院にパートス

タッフとして戻ってくるようになったのです。仕事をできるだけ楽しようとする浦の姿勢に次第にそれまで頑張っていたスタッフが影響され始めてしまいます。その状況を何とかしようとして未来は望月と恋人の成田に相談し、「何のために仕事をするのか？」という仕事観と「五年後、どうなっていたいのか？」を伝えることが大切だと理解し、これからスタッフに「伝える」というチーフとして非常に重要な役割を果たそうと決意しました。

以上が第一章、二章のあらすじです。ここまで、未来は大きく成長してきました。しかし、未来はさらなる問題に直面していきます。未来はここから本当のチーフになれるのでしょうか？そして、成田との恋の行方はどうなるのでしょうか？

この第三章が完結編です。

ここまで未来の成長とともに、あなたも確実に成長していることと思います。あなたの行動の量があなたの成長度合いを決めます。これまでこの『スタッフ道』を読んで、新しい行動をたくさん起こした人はたくさん成長し、新しい行動を起こさなかった人は成長していないかもしれません。読んで終わりにするのではなく、ぜひ、何か気づくことがあったら、行動してみ

てください。行動して初めて学びは完了するのです。そのあなたの行動が医院をよくし、患者様をよくし、あなた自身をもよくしていく唯一の道なのです。

私もこれまでに百医院以上のコンサルティングをしてきました。大変な医院もあります。しかし、今、あなたがおかれている状況に不平・不満・愚痴・文句を言ったとしても何一つとしてよくならないのです。マイナスな言葉は言えば言うほど、やる気と力を奪っていくのです。どんな状況であれ、あなたにはまだできることがたくさん、残されているはずです。あなたにはあなたにできることをすることしかできないのです。それ以外のことをしようとしても無意味・無駄でしかありません。無意味・無駄なことを続けていけば、ストレスも疲れもたまりません。「自分でできることは何か？」それだけを考え、それをやり続けければ、今、あなたが抱えている問題を必ず、乗り越えることができます。

本書がきっかけとなり、あなたが主人公の未来と同じように、本当のチーフへと成長していただければうれしく思います。そして、本書で学んだことを実践し、仕事をとおして人間的に成長したことが、その後の人生にわたって活かされていくことを願っています。